

# 広報たまな

人と自然が輝き  
やさしさと笑顔に  
あふれるまち 玉名  
people + nature + kindness + smile

2018  
No.268  
9月号

キラリ  
かがやけ  
玉名



## タイガーキッズ 虎の子 頂点にトライ!

強い虎を生み育てる  
タイガーキッズ  
レスリングクラブ

●お知らせ  
特集

レスリングは玉名の誇りー  
創作活動の成果を披露しませんか  
玉名市民文化祭作品募集

韋駄天どらや金

金栗さんに捧げるどら焼き  
あなたの動画で盛り上げましょう  
金栗四三 PR 動画コンテスト

# レスリングは 玉名の誇り—

## 世界大会優勝



平成14年7月28日生まれ（16歳）  
玉名市岱明町上在住、玉名中学校卒業  
好きな食べ物はトマト  
2018年ジュニアクイーンズカップ優勝  
2018年JOCジュニアオリンピックカップ優勝  
2018年世界カデット選手権優勝  
（各大会ともカデットの部・53kg級）

おおの  
**大野**  
まこ  
**真子**

北稜高校レスリング部1年

「海外の選手は、大きくて力が強かった。どのように相手を崩すべきか考えながら、チャンスを逃さないよう集中した。それが結果に繋がった」

そう試合を振り返る大野真子さん。

今年4月、2つの全国大会（カデットの部・女子53kg級）で優勝し、国際大会の切符を手に入れました。7月2日から8日までクロアチア共和国で行われた世界カデットレスリング選手権大会に日本代表として出場。準決勝でアジア・カデット選手権優勝のシ・チャオジン選手（中国）を8対7で破り、決勝では同4位のミーナクシ・ミーナクシ選手（インド）を2対1で撃破。見事、国際大会初出場初優勝を成し遂げました。

真子さんのレスリングは攻めのスタイルで、得意技は

## 目標は、日本代表 オリンピックで 金メダル

片足タックル。「今大会では、タックルで突っ込むと逆に相手から点を取られるのが怖くて攻められなかった。国際大会でも自分の力を発揮できるように練習を積みた」と反省点も。

北稜高校レスリング部の監督であり、全日本女子チームのコーチとして同行した矢山裕明（やまひろ）教諭は、「試合の中で危ないところもあったが、粘り強く戦ってくれた。時差や環境が違う厳しい状況でも自分の力を出せていた」と優勝をたたえました。

各階級10人の選手で出場した全日本女子チーム。練習や食事など行動を共にし、チー



※カデット選手権：世界レスリング連合が主催するカデット世代（16・17歳）のレスリング大会

ムとして意識高く協力し合うことで、それぞれの力を出すことができました。

## 父と兄の背中を追いかけて

真子さんがレスリングを始めしたのは4歳のとき。父の豊重さんと兄の恵太郎さんの影響でした。

豊重さんは、玉名工業高校レスリング部の1期生で、現在は玉名市で活動するタイガーキッズレスリングクラブのコーチをしています。クラブとの縁は、約13年前の恵太郎くんとの島原旅行がきっかけ。なんとなく出かけた島原で、偶然レスリングの大会が開催されていたので2人で見に行ってみました。そこで目にしたのは、地元タイガーキッズレスリングクラブの4歳や5歳の子どもたちが戦う姿。豊重さんは、クラブの存在を知ってはいたものの「こんなに小さい頃からレスリングってできるんだ！」と驚きました。玉名に帰ると同時に5歳の恵太郎くんをクラブに入会させ、豊重さん自身もク

ラブのコーチに就任。レスリングに打ち込む父と兄の姿に憧れ、真子さんもクラブに入会しました。真子さんは「父は、減量や試合など大事なときにたくさんアドバイスをしてくれ、兄はとても強くて練習中に色々な技を教えてください」と話します。恵太郎くんは、現在玉名工業高校の3年生でレスリング部に所属。恵太郎くんが中学3年生のときに全国中学生選抜選手権で優勝しましたが、真子さんのやる気を引き出しました。

## 一度は柔道の道へ

真子さんの攻めるレスリングのスタイルは、小学生の頃から。あまりにも強いので、6年生のとき全国大会男子の部に出場。負けることで自分の力量を冷静に測り、課題を見つけられるだろうと思いきや、優勝したので周囲も驚きました。クラブで豊重さんの指導のもとレスリングを続けるよりも、別の指導者に見てもらう方が選手として育つと両親が判断。中学では両親共

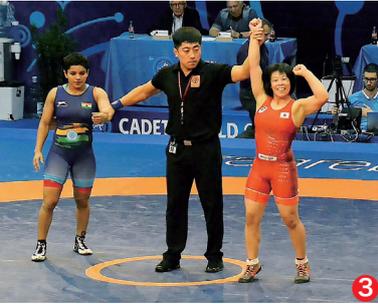
に経験のある柔道部に入部しました。レスリングをするとは少なくなつたものの、3年生のときに九州ジュニア柔道体重別選手権大会で優勝し、柔道でも強さを発揮しました。真子さんは、高校でもそのまま柔道の道に進むつもりでしたが、タイガーキッズレスリングクラブですでに真子さんの指導をしていた矢山教諭と豊重さんに背中を押されたこともあり、レスリング部に入部。入部して1カ月で全国大会優勝、そして4カ月

で、国際大会初出場初優勝を飾りました。

## まだまだ入り口

真子さんの強みは、腕取りからポイントを取るまでの動き。世界大会で優勝を飾った喜びに浸ることなく、「今後は、前にプレッシャーをかけながらタックルでポイントを取れるよう練習したい」と前を向く真子さんと、「カデットは、まだまだ入り口。やつとスタートラインに立てた」と冷静な豊重さん。

①小学3年生のとき。全国少年少女レスリング選手権大会で優勝した際の決勝戦②中学1年生のとき。タイガーキッズレスリングクラブで練習開始の挨拶③世界カデット選手権の決勝戦、右が掲載写真の試合で勝利しガッツポーズ④世界カデット選手権後、メダルを持って矢山教諭と⑤今年7月20日、北稜高校と玉名工業高校の合同練習で真子さんと恵太郎さんが組み合う⑥2018年全国高校総体2回戦※右ページ上と③④の写真は矢山教諭提供



「まずは、カデットの上のジュニアの部で優勝する。そして日本代表としてオリンピックに出場し、優勝したい」自分らしい攻めのスタイルで力を出し切るにはどうすべきか、と課題に向き合い、力強く練習に打ち込むストイックな姿勢、レスリングへの熱い思いを語る真剣な眼差し、そして明るくて可愛らしい笑顔。矢山教諭の指導のもと、家族に支えられ、自分の目標へと突き進む真子さん。これからも目が離せません。

真子さんの練習に潜入!

**強豪校、互いに支え合い、共に強くなる**

「仲間でもあり、ライバルでもあり、互いに切磋琢磨しあえる存在です」

真子さんがそう話す北稜高校と玉名工業高校のレスリング部。  
2校の合同練習は、週に1〜3回北稜高校の道場で行われています。  
どちらも全国レベルで活躍する強豪校です。

# 北稜高校 × 玉名工業高校



やま ひろあき  
**矢山 裕明**教諭 (47歳)  
北稜高校レスリング部監督  
好きな食べ物は玉名ラーメン

**合同練習の効果は?**

日頃は少人数で練習しているので、合同練習は人数も多く雰囲気がとても良いです。色々な選手と練習ができるので、多くの面で効果があると考えています。

**強豪校の監督で大変なことは?**

他の学校に遅れないよう、常にプレッシャーを感じています。玉名工業高校の選手の頑張りも励みになっています。

**今後の目標は?**

北稜高校からオリンピック選手を出す!

今年8月に開催  
**2018 彩る感動 東海総体 (インターハイ) 出場選手**

学校対抗戦 男子の部

玉名工業高校 3回戦進出

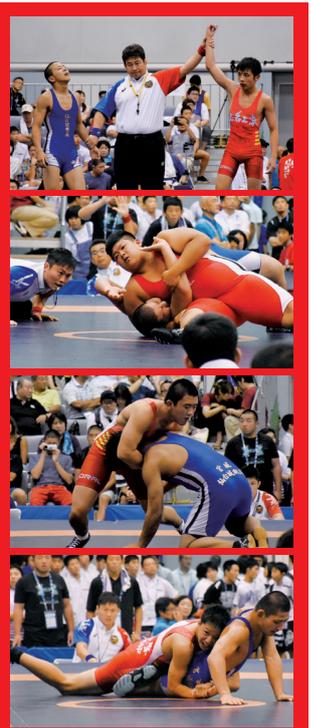
個人対抗戦

男子の部 (玉名工業校生出場)

- 51kg級 なかお 蓮 れん 3回戦進出
- 60kg級 うえだ 尋也 ちかや ベスト8
- 65kg級 おの 恵太郎 けいたろう 3回戦進出
- 71kg級 いでた 匠 たくみ 2回戦進出
- 80kg級 あらか 和希 かずき ベスト8
- 125kg級 あおき 青木 ひんた 謙汰 た 2回戦進出

女子の部 (北稜高校生出場)

- 50kg級 いの 井上美奈梨 うすみ なり ベスト8
- 53kg級 おの 大野 真子 まこ 3位
- 74kg級 やまだ 山田 紗代 さよ ベスト8



子どもの頃から頂点にトライ！

# タイガーキッズ レスリングクラブ

強さはここで  
生まれた



虎の子四訓  
 一つ、正しい構えと正しい技術  
 一つ、一点先取・一点死守  
 一つ、相手に勝つ、自分に克つ  
 一つ、挨拶、握手と感謝の気持ち

真子さんや恵太郎くんをはじめ、数々の全国大会優勝選手を輩出している玉名市の少年少女レスリングクラブ。幼児から中学生まで、月・水・金曜の夜に北稜高校で練習しています。1999年熊本国体をきっかけに、翌年12月頃から活動を始めました。坂口秀春監督、大野豊重コーチをはじめ玉名にいるレスリング指導者が活動を支援しています。



おおの とよしげ  
**大野 豊重**さん (42歳, 岱明町上)  
 タイガーキッズレスリング  
 クラブコーチ  
 好きな食べ物はキュウリ



小学生の全国大会で5回優勝  
 みうらしゅうや いしだゆうき  
 三浦修也くん@と石田悠稀くん@

坂口監督「構えをなおして！」

練習後には虎の子四訓を唱え、感謝の挨拶

いのうえ かんたろう  
**井上 寛太郎**くん  
 (小学5年生, 玉東町)

タマにゃんととの戦い！

◀入会のきっかけは、8年前に吉田沙保里選手が来たクラブの体験教室。クラブの選手が上手にバク転などのマット運動をしているのを見て、「こんなことが出来たらいいな」と魅せられました。今では、できる技も増えてどんどん上達中です！

## 指導するうえで大切にしていることは？

「自分で考えなさい」「先に行動しなさい」とよく言います。どうしてその練習をすべきなのか、どうして負けたのか、全部は教えません。自分で納得したうえで行動することが重要だと思います。そして、誰かが行動するのを待つのではなく、何事も自分から。それはマットの外でも中でも同じだと教えています。

## 今後の目標は？

指導者として、そして父としての目標は、最終的に孫が出る全国大会をレフリーすること！

# まだまだ続く、 玉名レスリングの挑戦

来年は玉名でインターハイ開催



## 玉名出身者の活躍

国民体育大会優勝  
(昭和21年～)



全国高校総体優勝  
(昭和29年～)



※レスリング競技個人戦優勝回数

レスリングがさかんな玉名で選手として育ち、活躍する選手が多くいます。結果だけを数字で表すのは簡単ですが、この数字の中には、自分の課題と向き合い、汗を流し、目標に向かって重ねた努力と、共に高め合った仲間が存在があるはず。これからも応援したいですね！

玉名出身者による国体優勝の15回のうち3回(3連覇)を成し遂げた荒木大貴さん(玉名工業高校卒・専修大学)は、9月に行われる世界ジュニア選手権(スロバキア)に日本代表として出場予定です。

## インターハイ観戦のチャンス

平成31年度全国高等学校総合体育大会  
レスリング競技大会が玉名で開催されます！

日時 平成31年7月29日～8月1日  
会場 玉名市総合体育館



平成13年ひのくに新世紀総体

平成13年の高校総体、昭和35年と平成11年の国体でも玉名市を会場にレスリング競技が開催されました。



園生涯学習課 ☎ 75・1129